

ゆずりは通信

(H28年5月)



●定例教育委員会での主な審議事項等（4月）

★第1回（H28.4.7）

- ・兵庫県教育委員会活動方針（平成28年度）の件
- ・平成28年度兵庫県教科用図書選定審議会委員の委嘱（任命）の変更の件
- ・兵庫県銃砲刀剣類登録審査委員の委嘱の件

★第2回（H28.4.21）

- ・平成29年度使用教科用図書の採択に関する件
- ・兵庫県いじめ対策審議会委員の委嘱（任命）の件

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページでご覧いただけます。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~board-bo/iinkai/i-kaigi/iinkaikaigi28.htm>

県教委TOPICS

●兵庫県総合教育会議を開催しました（H28.4.22）

知事と教育委員会が本県の教育の課題やあるべき姿を共有し、効果的な教育行政の推進につなげるため、兵庫県公館において第1回会議を開催しました。

平成28年度の教育関連重点施策の進め方や、今後の教育施策の方向性について話し合いが持たれました。



兵庫県総合教育会議の様子

※会議資料等は下記URLよりご覧ください。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~board-bo/iinkai/s-kaigi/sogokyo.htm>

●H28年熊本地震へ「震災・学校支援チーム（EARTH）」を派遣しました

最大震度7を記録した熊本地震により大きな被害が発生している熊本県の公立学校に、震災・学校支援チーム（EARTH）を派遣しました。4月16日～17日はEARTH員2名が先遣隊として避難所となっている学校を訪問し、児童生徒の安否確認もままならない中で教職員が避難所運営に追われる等混乱した現地の様子を確認しました。こうした状況を踏まえ、4月19日以降、本格派遣として第1次派遣17名、第2次派遣14名が順次現地を訪問し、避難所運営、学校再開、心のケアに関する助言等、阪神・淡路大震災の経験を活かした支援を行いました。

●「第6回神戸マラソン」ランナーエントリー状況及び団体ボランティア募集について

第6回神戸マラソン(11月20日(日)開催)のランナーエントリーが、申し込み開始2日目で定員を超えましたので、抽選となります。なお、引き続き5月20日(金)17時までランナー募集を行います。

あわせて運営にご協力いただける団体ボランティアの募集を開始しています。ボランティアの定着を図り、継続的に神戸マラソンにご協力いただけるよう『団体ボランティア出走枠』を設けていますので、ぜひご参加ください。

※詳細についてはこちらのURLからご覧ください。 <http://kobe-marathon.net/2016/>

●ひょうごグローバル・リーダー育成キャンプ IN 2016 参加者募集!

生徒がALTとの活動・宿泊生活などを通じて、「生きた英語」を学ぶとともに、論理的思考力や表現力の向上に取り組み、将来、世界で活躍できるグローバル・リーダーを育成します。



「英語で考える」力を伸ばす7日間

対象 英検2級程度以上の英語力を有するもの
県立高等学校第2学年及び中等教育学校
5年次に在籍するもの

募集人員 50名 **申込締切** 平成28年5月20日(金)

申込方法 参加申込書を各校の担当教員に提出
してください。

参加費用 2万円程度

(サマー・キャンプ7/30~8/2

スプリング・キャンプ3/26~3/28の2回分)

●ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業

ロシア連邦ハバロフスク地方を訪問し、自然保護区域での活動を通じて環境保護等について学ぶほか、地元青少年との交流やホームステイを通じて、ロシアの生活文化体験等の国際交流活動を行います。

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 姫野台生涯教育センター
コウトリがつかなくロシアハバロフスクに行こう!

2016年

ひょうご・ロシアハバロフスク
少年少女交流スクール **新募集**



旅行期間 平成28年 7月28日
8月14日(日)~8月21日(日) **募集人員** 12名 (18歳以上)

目的 ハバロフスクの自然・歴史・環境学習への参加と交流

参加費用 165,000円

(申込金額は別途案内いたします)
対 象: 兵庫県内在住及び在学の中学1年生から高校1年生までの生徒
募集締切: 平成28年6月3日(金) 必着
※申込者が多数の場合は募集定員により決定します。

主催 兵庫県教育委員会
企画・運営 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
姫野台生涯教育センター
協力(受入): ハバロフスク地方政府
旅行企画/学費: 姫野台キョウスイストウキョウ株式会社 神戸支店

事前研修会
と き: 第1回/平成28年7月 2日(土)
第2回/平成28年7月31日(日)
と ころ: 兵庫県立姫野台生涯教育センター

ひょうご・ロシアハバロフスク

少年少女交流スクール 参加者募集

対象 兵庫県内在住及び在学の中学1年生から
高校1年生までの生徒

募集人数 12名

申込締切 平成28年6月3日(金)

問い合わせ先 (公財) 兵庫県生きがい創造協会
姫野台生涯教育センター

多世代学習・地域づくり担当 TEL0795(44)0712

※スクールの内容等詳しくは下記 URL からご覧ください。

<http://www.hyogo-ikigai.jp/ureshino-bo/ureshino/seisyounenka/habaro/habaroHP.pdf>

●県立学校が県庁の緑化等に取り組んでいます (H28. 4. 28)

5月は氷上高校営農科と食品加工科の生徒4人による作品です。作品テーマは「お菓子の家」。

家の壁や屋根には「氷上高ブランド開発班」の課題研究で作ったクッキーがあしらわれており、甘い香りが漂います。氷上高校の活動を紹介したパネルも展示していますので県庁にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

展示場所は県庁2号館と3号館の間の通路(議会棟1階)です。



氷上高校作品展示

※学校PR等はワンショットニュースでご覧ください。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~board-bo/oneshot16/index-oneshot1605.html>

教育委員からのメッセージ

玉岡 かおる委員

今まで何度か、私の小説が公立高校の入試問題に使われたことがあるが、今年は広島県の県立高校入試問題で、『ひこばえに咲く』(PHP 研究所・刊)が採用された。

津軽の土蔵で、決して売ることのない絵を黙々と描き続ける孤高の画家を、銀座の画廊の女性経営者がみいだすシーン。長さがあり読み応えはじゅうぶん。そして設問はこうだ。

「彼女の目が大きく見開かれた とあるが、それはなぜか。50字以内で書きなさい」

「どうしてこんなことしているんです に込められた彼女の気持ちを55字以内で書きなさい」

「外から来た訪問者が運ぶ空気と、この地に滞る画家の温度とあるが、これはどういうことか。80字以内で書きなさい」

うーむ。これはかなり難問といえよう。書いた本人だって、正解できるかきわどい。

だが、若者よ、大いにあがけ、苦しめ。そして試験というさしせまった場を超え、ふたたびこの小説にめぐりあうことを祈る。

小説は、読まない人には何もしてあげられないが、読む人に対しては生涯の友にもなる、人生も変えられる。読書離れが嘆かれる昨今、書き手も自分の使命を新たにすればかりだ。



今後のイベント情報

★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	特別展 1945年±5年 激動と復興の時代 時代を生きぬいた作品	H28. 5. 21(土) ~ H28. 7. 3(日)
	県美プレミアム小企画展 中西 勝展 画業と生涯を偲んで —兵庫県所蔵作品を中心に—	H28. 3. 19(土) ~ H28. 6. 19(日)
県立歴史博物館	特別企画展 歴史をいろどる群像 —館蔵コレクションにみる—	H28. 4. 23(土) ~ H28. 6. 19(日)
県立考古博物館	特別展 築城—職人たちの輝き—	H28. 4. 23(土) ~ H28. 6. 19(日)
県立図書館	企画展示 「真田丸～真田幸村の生きた時代展～」	H28. 2. 19(金) ~ H28. 5. 18(水)

●県立考古博物館 特別展 「築城—職人たちの輝き—」 好評開催中



特別展「築城—職人たちの輝き—」開会式の様子



特別展「築城—職人たちの輝き—」

※詳しくは県立考古博物館のホームページからご覧いただけます。

<http://www.hyogo-koukohaku.jp/events/p6krdf00000063in.html>